

# V.G 槻輪だより

会報 第173号  
発行日 平成31年2月1日  
発行・編集 V・G 槻輪  
代表者 大岡成一  
<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>

## わがまち紹介

### 大阪の中心地

### 「天下の台所」のまち 大阪くらしの今昔館と 昔のくらし企画展見学

1月16日冬晴れの日  
大阪「天六駅」改札出口  
で全員集合し、大阪市立  
住まいのミュージアム  
「大阪くらしの今昔館」  
の常設展示と「昔のくらし」  
企画展を見学しました。

大阪市立住まい情報センタービルの8〜10階に、約2百年前の大坂の町家と町並みを伝統的工法を用いて実物大で復元

し、当時の家具・調度を置いて暮らしを再現しています。

ビルの建物の中なので、天候に左右されず、音と光によって、季節感と朝・昼・晩の時間の変化も演出されています。



江戸時代のお風呂屋さん

日本で最初に開館したすまい専門の博物館です。住居の建具・縁台天窓な

どの開閉構造や操作方法も説明してくれました。



ガイドさんの説明を聞く

沢山の本物の建造物や懐かしい家具・家財道具や置物などの操作が出来、見応えがありました。

路地の奥の裏長屋を見て、向こう三軒両隣の関係が良くなければ生活していけない社会もよくわかります。

日本人より韓国、中国の方がレンタル着物を着て楽しんでるのも印象的でした。

館のスタッフの方やボランティアガイドの橋本さん・辻井さん達に丁寧で分かりやすく説明をして頂き本当に有難う御座りました。



江戸のまちに着物姿がすてき

企画展「昔のくらし」非常になじみのある物が多く展示されています。

現代の家庭では掃除機や炊飯器を使い、スイッチひとつで洗たくをすることは一般的になりました。しかし、少し昔にさかのぼってみると、かまどでご飯を炊いたり、タライで洗たくをしたり、ハタキや雑巾がけなど、手間と時間を使って暮らしていました。



### 春が待ち遠しい季節となりました！！

お正月の最初の楽しみは、いただいた年賀状を読みながら一人一人と新年の挨拶をすることです。送り主の名前を見なくても分かる年賀状もたくさんあります。上記の写真の年賀状はその中の1つです。「あけましておめでとう」を頭にした「折句」の年賀状でここ何十年か続けておられるとのことです。一年間の思いとこれからのホープを述べています。

「折句（おりく）」は、伊勢物語の「かきつばた」が有名だそうです。

伊勢物語～かきつばた～

からころも  
きつつなれにし  
つましあれば  
はるばるきぬる  
たびをしぞおもふ

本年もどうぞよろしくお願ひします。

記 大岡成一



裁縫用具は今も健在では

### 天神橋筋商店街

見学後、天神橋筋商店街を散策しました。商店街は変わることなく、いろんな店がガチャガチャ並んでいきます。天神橋一丁目から天神橋六丁目まで南北約3kmで日本一長いアーケード商店街です。詳細の報告はVG 槻輪のHPを御覧下さい。

### 2019年2月度行事予定

古い歴史を物語る神の宿るまち：上牧  
「高槻化成株式会社」見学

日：2019年2月14日（木）  
集合：阪急上牧駅 改札出口 集合  
内容：高槻化成株式会社  
その他：1) 雨天決行  
2) 詳細は別途配布資料を参照下さい。

### 2019年3月度行事予定

薬のまち道修町を歩こう！：大阪中央区道修町  
道修町ミュージアムストリート散策

日：2019年3月14日（木）  
集合：大阪地下鉄堺筋線「北浜駅」南改札出口集合  
内容：少彦名神社・くすりの道修町資料館他見学  
その他：1) 雨天決行  
2) 詳細は別途配布資料を参照下さい。